

「俺は愛媛が大好きさ！」

私、サッカーはBSやスカパーで海外サッカーを見ていましたし、Jリーグが開幕した1993年から注目していて親しみは感じてきました。愛媛FCも設立当初からニュースで気にしつつも、スタジアムに足を運んだことはありませんでした。

2006年J2に昇格した時、東温市がマッチシティとなった札幌戦が初の愛媛FCスタジアム観戦でした。カメラが趣味で、望遠レンズで田中俊也選手のヘディングゴールをバッチリ撮影できた時は、気持ちよかったです。その年は、その試合だけの観戦でした。

翌2007年は、マッチシティに仕事絡みで関わるようになり、スタジアムに行く回数が増えました。どうせ行くなら精一杯楽しんでやろうと、ゴール裏近くに行くようになりました。生来、声が大きいので、思いっきり声を出せる場所も求めていた自分にとって格好

の場所でした。その後、ネットで知り合ったサポーターに触発されてアウェイのバスツアーに参加し、本格的にゴール裏の住人になり、その姿をテレビで見た知り合いの話題にもなり、自他ともに認める愛媛サポーターになってしまいました。

去年からはカメラを持ったまま声を出し、ゴールシーンを狙ってます。ゴールシーンを撮れた試合の勝率がいいもんで。

(趣味のカメラに関しては、愛媛のご当地アイドル・ひめキュンフルーツ缶が去年ニンスタでプレデビューしたことがきっかけで、ファンにもなり、彼女たちも撮影しています。)

あと、愛媛マンドリンパイレーツにも関わってるので、今年になり、「もっと愛媛を盛り上げたい！」と思い、ニンスタでの準備ボランティアに参加するようになりました。

試合前にオーレカフェや会場の準備・設営のお手伝い。試合の6時間前に集合。開幕は朝寒い中の作業ですし、夏は昼間の一番暑い中

で、汗だくになりながらの大変な作業ですが、  
年齢や性別を超えた方々との共同作業は充実  
感いっぱいです。震災後4月の中四国4チー  
ムのチャリティマッチの時、メインゲートに  
設置した4チームのノボリが、J'sゴール  
の写真に紹介された時は、感無量でした。

また先日、元横浜Fマリノスの松田直樹選  
手が急逝された直後の試合では、もう一人の  
ボランティアの方と半旗を掲げ、録画した映  
像でそれを見て、改めてサッカーが、愛媛が  
好きな自分を認識しました。

愛媛をサポートするつもりで始めた準備ボ  
ランティアですが、こちらが日々の元気をも  
らってます。

これからも、愛媛を盛り上げるために、週  
末は準備ボランティアに、ゴール裏での応援  
に励んでいきます。

東温市在住 42歳 男性